

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年6月8日(2006.6.8)

【公開番号】特開2004-345981(P2004-345981A)

【公開日】平成16年12月9日(2004.12.9)

【年通号数】公開・登録公報2004-048

【出願番号】特願2003-142744(P2003-142744)

【国際特許分類】

A 0 1 N 47/12 (2006.01)

A 0 1 N 25/04 (2006.01)

A 0 1 N 25/12 (2006.01)

A 0 1 N 25/14 (2006.01)

A 0 1 N 43/54 (2006.01)

A 0 1 N 43/56 (2006.01)

A 0 1 N 47/30 (2006.01)

【F I】

A 0 1 N 47/12 1 0 2

A 0 1 N 25/04 1 0 2

A 0 1 N 25/12

A 0 1 N 25/14

A 0 1 N 43/54 A

A 0 1 N 43/54 B

A 0 1 N 43/56 B

A 0 1 N 47/30 E

【手続補正書】

【提出日】平成18年4月14日(2006.4.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項4】 イミノオキシメチルピリジン化合物として、一般式(I)中のXがハロゲン原子、nが1、Yがハロゲン原子、C₁～C₆アルキル基又はC₁～C₆アルコキシ基、mが0又は1、R¹がC₁～C₆アルキル基、R²が水素原子又はC₁～C₆アルキル基である化合物を用いる請求項3記載の農園芸用殺菌剤組成物。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0038

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0038】

【発明の効果】

本発明組成物は非常に優れた殺菌活性を有し、例えば卵菌類(Oomycetes)に属する菌、子のう菌類(Ascomycetes)に属する菌、担子菌類(Basidiomycetes)に属する菌、不完全菌類(Deuteromycetes)に属する菌等に起因する各種植物病害を防除することができ、また殺虫又は殺ダニ効果も向上させることができる。